

第50回滋賀県芸術文化祭 第70回滋賀県文学祭 <<入賞者一覧>>

小説

賞	題名	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	石田三成かくれ里 大蛇変	古橋 童子	長浜市	
特選	桃妖(とうよう)	水沢 郁	彦根市	滋賀県議会議長賞
特選	天守の月	中川 法夫	守山市	KBS京都賞
特選	一色一香の人(いっしきいっこうのひと)	佐藤 駿司	大津市	
特選	長三郎天保義人傳(ちょうざぶろうてんぼうぎじんてん)	夕住 凜	高島市	
特選	涼風の如く(すずかぜのごとく)	吉野 幸夫	大津市	
特選	日輪を望む—貫斎魔鏡顛末	竹内 宇瑠栖	守山市	
特選	紫苑(しおん)	野邨 トアン	東近江市	

随筆

賞	題名	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	豆餅	榊原 洋子	大津市	
特選	だんご鼻(だんごばな)	江畑 民子	彦根市	中日新聞社賞
特選	私の髪事情(わたしのかみじょう)	桐山 菊子	大津市	共同通信社賞
特選	その一言	山森 ふさ子	大津市	
特選	男の肩越しに見る人生ではなく	安藤 タエコ	高島市	
特選	小さな畑で(ちいさなはたけで)	谷口 恵美子	長浜市	
特選	江州音頭の囃子が聴こえる(ごうしゅうおんどのはやしがきこえる)	黒川 一美	甲賀市	
特選	後悔先に立たず(こうかいさきにたたず)	夏原 千恵子	蒲生郡日野町	
特選	私のセカンドステージ(わたしのせかんどすてーじ)	松浦 弘美	蒲生郡竜王町	

詩

賞	題名	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	小さな円居(ちいさなまどい)	谷口 明美	彦根市	
特選	アマデウス	梶谷 佳弘	守山市	滋賀県教育委員会教育長賞
特選	余白のレシピ	成田 あかり	湖南市	
特選	歯(は)	瀬戸口 美代子	湖南市	
特選	6月の差異・Island	きひろ みき	高島市	

作詞

賞	題名	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	この道 小路 僕の道(このみち こみち ぼくのみち)	高橋 真由実	長浜市	
特選	草原に大の字(そうげんにだいのじ)	阿部 美智代	大津市	BBCびわ湖放送賞

第50回滋賀県芸術文化祭 第70回滋賀県文学祭 <<入賞者一覧>>

短歌

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	ひとすじに雨は青葉の上に降る ひとのこころの動く日待つ 銅像のやはらかなる六月の雨の中にて会ひたきひとり 傷もため桜並木の幹はなし静かに桜花(はな)の散り終はりゆく	幅尾 茂隆	甲賀市	
特選	どういたしましてが言えないオムライスに安いケチャップ塗りひろげてる 髪の毛のゴムあまつてるって訊かれてもぶさいくな髷へ気怠げに西日 なまぬるいオロナミンCのみほして あっ、ここからは海の匂いか	星野 光利	犬上郡多賀町	産経新聞社賞
特選	路地裏をだだ捏ねる児の通りゆくまどろむ夢の心地こそすれ 飴細工の兎みるみる出来上り幼が手にした途端に飛び跳ぬ チャイム鳴りたちまち校舎膨らんで弾けて子らは飛び出してくる	川上 登代子	長浜市	読売新聞社賞
特選	改築の毀つ古家にたたずみて子の丈標しし柱を撫づる 毀つ家の積み上げられし腐材は夜露のひかる庭の片辺に 毀つ家の祖父が自慢の床柱磨きし艶ハシート掛けやる	樋口 満智子	長浜市	
特選	そきそきと鉄入れれば白髪の本む君の鬱ころがり落ちる また羽は生えるそびらに貼る湿布まつすぐ風まつ君の後姿(うしろで) 阿(あれあれ)に咩(あれ?)と応じてひとしきり疫病(えやみ)の星 にノルマなきふたり	太田 澄子	甲賀市	
特選	見守りの吾(あ)を先生と呼ぶ児(こ)みて休校明けの朝の隊列 晴れの日もみな傘差せり一列で登校子らの社会的距離 マスク掛け鞆馬(ばんば)のごとく喘ぎゆく重き荷物的一年生は	船岡 房公	大津市	
特選	勤務日を修正テープがまた消しぬコロナ蝕むシステム手帳 結婚式延期を決めしカップルの案内状が机に二通 オンライン診療受くる違和感を主治医の声は安堵に変える	山本 弘美	大津市	
特選	いまもお心に残るふるまい水終戦の日の井戸水の味 大屋根をひよひよいとゆく瓦師のヘルメットより茶髪がなびく 真夏日を暑さ凌ぐか頭より水被りいる若き職人	大村 三代子	草津市	
特選	風に揺れて蓮の葉に乗る玉の水右へ左へ溢れゆくなり 待ちかねて今朝開きたる蓮花はすらりと高い万葉の美女 かの地よりの送り物かと蓮の花夫逝きて三年初めて咲けり	那須 洋子	犬上郡豊郷町	
特選	山峡の古寺に咲きたる白椿のしろきを手折りに呉る坊守 コロナ禍に飯道山の万緑を登り来たれる少年五人 てっぺんに九十六歳の短冊を飾りて和むサロンの七夕	山路 香苗	甲賀市	
特選	ひとの目にふるることなき五十年和服の畳紙そつとひらきぬ なほ褪せぬ思ひ残れど花柄の小紋を裁ちてブラウスにする ブラウスに裁ちし小紋の残り布に罽の小さき帽子を縫ひつ	松本 トシ子	彦根市	

第50回滋賀県芸術文化祭 第70回滋賀県文学祭 <<入賞者一覧>>

俳句

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	耕して大地の息をととのへる	前川 菅子	彦根市	
滋賀県芸術文化祭 50回記念賞	手の平は小さき俎板冷奴	山口 絢子	野洲市	
特選	不機嫌な水をまとめて上り築	駒野 牧堂	高島市	びわ湖芸術文化財団理事長賞
特選	指ゆるめ命を放つ蛭狩	山元 文子	草津市	朝日新聞社賞
特選	湯上りの匂ひ集へり庭花火	中西 利元	大津市	毎日新聞社賞
特選	梅雨茸の土より黒く土を脱ぐ	石川 治子	大津市	
特選	うつうつとうつうつつとつゆごもり	加藤 三千子	大津市	
特選	かけっこは苦手あの日青みかん	鎌田 和江	甲賀市	
特選	目で話すことに慣れたる夏マスク	福田 漣	大津市	
特選	無花果の爆ぜて子の声村に無く	高田 千鳥	長浜市	
特選	舟の滄波みて水郷春近し	松本 いづみ	彦根市	
特選	打ち水や石の吐き出す日のにほひ	福澤 悦子	守山市	
特選	日向ぼこ昔ミシンの有った場所	地村 邦子	高島市	
特選	炎天の露店二畳の暗さかな	藤野 安	大津市	
特選	鮎寿司の樽に家号の太き文字	滋賀 伸榮	草津市	

川柳

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	回覧が届く静かな順番で	宇野 弘子	草津市	
特選	紙つぶてひらくと君の笑い声	北村 幸子	草津市	NHK大津放送局長賞
特選	この歳になるとすずしい線引ける	畑山 美幸	草津市	エフエム滋賀賞
特選	この線でいこうみどりや青塗って	松延 博子	大津市	
特選	わたくしの心に届くしゃぼん玉	竹原 春江	大阪市	
特選	つらくないかと母からの水ナス	高野 久美子	大津市	

冠句

賞	作品	氏名(筆名)	住所	副賞
知事賞	呟く日 霖雨の窓に干す孤独	濱田 さおり	近江八幡市	
特選	呟く日 傷が教えてくれる思慮	澤 希	栗東市	京都新聞賞
特選	力帯 故郷はまだここに在り	桜井 雅子	野洲市	時事通信社賞
特選	橋を行く 愛を繋いで国を越え	福本 作蔵	近江八幡市	
特選	呟く日 記憶の欠片つないでる	矢田 明	草津市	
特選	力帯 農魂の汗地に絞る	中田 正道	長浜市	